

2021(令和3)年度 定時総会資料

1. 2020年度 事業報告
2. 2020年度 計算書類
 - 貸借対照表
 - 正味財産増減計算書
 - 財産目録
 - 財務諸表に対する注記
 - 附属明細書
 - 公益目的支出計画実施報告書
 - 監査報告書
3. 2021年度 事業計画
4. 2021年度 予算
 - 正味財産増減補正予算書
 - 収支補正予算書

日 時 2021(令和3)年6月12日(土)
場 所 ホテル横浜キャメロットジャパン

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

2020年度 事業報告

はじめに

2020年度は、世界規模での新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国内では2020年4月と2021年1月の2度にわたる緊急事態宣言が発出されるなど、多くの活動の制限や自粛が求められた1年となった。

宮陵会においても例外ではなく、会員の安全確保と感染拡大防止を最優先に考えた結果、定時総会、理事会及び卒業生専門職による無料相談会に関しても、様々な制約のなかでの開催や中止を余儀なくされることとなり、当年度の事業計画に掲げた多くの事業の推進に支障をきたすこととなった。

一方、各地域組織では、ほぼ全ての組織において対面形式によるブロック会や総会の開催が困難となるなか、一部の地域組織においてオンライン方式やメールによる総会開催、もしくは書面による決議が行われるという状況であった。

また、神奈川大学においては、キャンパス内への入構制限、対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業の展開、ホームカミングデーをはじめとする多くの行事が中止となる一方、長引くコロナ禍で学業継続が困難となった学生の救済のための「神奈川大学学生緊急支援募金」を立ち上げたことから、本会からは同募金に対して10,000千円の寄付を行ったところである。

I 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員間の情報共有事業として、会誌「宮陵」第69号の発刊、「宮陵会報」第110・111号の発行 他広報事業

会誌「宮陵」第69号は、2020年4月末に70,000部発刊し、5月初旬に正会員（会費納入者）へ郵送した（発送数62,214件）。準会員（在学生）の「宮陵会」の知名度の向上を目的として、4年次生の保護者宛にも郵送した（発送件数4,608件）。

「宮陵会報」第110号は、7月末に119,000部発行し、会員（住所登録している者）に会費納入状況と会費納入振込用紙を同封して郵送した（発送数116,837件）。第111号は12月中旬に118,000部発行し、会員に「神大スポーツ」「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」などの案内を同封して郵送した（発送数115,716件）。郵送費は、会誌・会報合わせて28,458千円であった。

2. 会員の連携を深めるための事業

(1) 地域組織ブロック会及び総会の開催状況について

① ブロック会は、すべてのブロックが2020年度の開催を見送った。地域組織の総会については、感染拡大防止対策を徹底したうえでの通常開催は3組織、書面決議やWEB・メール等による開催は16組織であった。

(2) 地域組織の活動に対する支援、助成

① 通常であれば地域組織総会に本会役員が出席し開催組織へ祝金を贈呈しているが、2020年度は神奈川大学及び宮陵会からは出席を見送り、通常開催の地域組織へは郵送等によりお祝金を贈呈した。祝金総額は60千円、地域組織の総会時に会員へ配付する資料等の発送に係る通信費等は6千円であった。

② 地域組織総会通信費助成（職域、同期・同好を除く）は、総会の中止及び延期の案内経費も助成の対象とし、助成金額の上限を増額する等の対応を行った結果、44件で2,090千円であった。準会員地域組織総会参加費助成及び女性会員交流費助成は、出席者一人につき2千円の助成として、それぞれ3件8千円、1件10千円であった。

(3) ブロック会への支援

すべてのブロックがブロック会の開催を見送ったため執行なし。

(4) 地域組織のホームページ支援

地域組織のホームページの新規立上げはなく、既存ホームページの運営支援とバックアップを図った。

3. 地域組織の設立・再建への支援及び設置承認の取消し

該当はなかった。

4. 卒業生専門職（士職）による無料相談会

2020年3月から2021年3月までの間、無料相談会は中止した。

5. 宮陵会紹介動画の制作

準会員及び卒業生に宮陵会をより深く理解してもらうことを目的とした動画を制作した。

5分程度の動画で、2021年2月22日に神奈川大学のホームページで公開するとともに、宮陵会ホームページに掲載し、今後は各種イベントで上映するなど活用していく。制作経費は550千円であった。

6. ブロック会への準会員の派遣

ブロック会開催時にその地方出身の準会員を派遣する予定であったが、コロナ禍により派遣できなかったため、コロナ禍の状況を踏まえ、2022年度からの派遣実施に向けて検討する。

7. 準会員（在学生）に対する「宮陵会」広報活動の強化

神奈川大学で開講されている「共通教養科目」の共通テーマ科目『神奈川大学の歴史と建学の精神－大学と学生－』（1年次担当：2単位科目）において、本会に関する歴史等の講義（1コマ）がオンラインで行われた（2016年度より継続）。

8. 新入生（準会員）への記念品贈呈

入学時に、記念品として特製クリアファイルを神奈川大学の資料に同封して贈呈した。制作経費は440千円であった。

9. 神奈川大学教育研究奨励助成事業

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員（含む、特任教員、特別助手、特別助教）のうち神奈川大学の学部卒業者及び大学院修了者を対象として助成申請を募集しているが、コロナ禍により、募集告知が教員に周知できないこと、研究室における研究活動等の見通しが立たない

ことなどから、2020年度は募集を見送った。

II 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

(1) 神奈川大学事業協賛寄付等

① ホームカミングデーへの協賛

神奈川大学が主催するホームカミングデーの開催が見送られたため、協賛金 3,000 千円の寄付が未執行となった。

② 卒業祝賀行事の共催（卒業記念品製作への寄付）

3月19日（金）に2020年度卒業式・学位授与式が挙行されたが、卒業祝賀会は中止となった。その代替として卒業生に記念品を贈呈することとなり、記念品（KUロゴマーク入り名刺入れ）の製作費用の一部として、予算計上していた卒業祝賀会共催費用と同額の3,000千円を法人へ寄付した。

③ 陸上競技部駅伝報告会への協賛

神奈川大学が主催する陸上競技部駅伝報告会は中止となったため、協賛金の300千円は未執行となった。

(2) 神奈川大学在学学生 課外活動等支援事業

① 学生課外活動助成金 在学学生特別事業

在学学生が関わる神奈川大学の入学式・卒業式の野外イベント、サークル活動並びに神大フェスタ・平塚祭はすべて中止となったため、未執行となった。

② 学生課外活動助成金 体育振興事業

課外活動（公認団体）における卒業生指導者交通費援助等については、5団体へ76千円を助成した。

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

神奈川大学教育振興基金規程第6条第1項に関する寄付

イ 奨学金寄付 第1号 予算額のとおり3,000千円を法人へ寄付した。

ロ 課外活動奨励 第2号及び第3号 予算額のとおり6,000千円を法人へ寄付した。

(4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付

予算額のとおり12,000千円を寄付した。

(5) 学校法人神奈川大学「神奈川大学学生緊急支援募金」への指定寄付

神奈川大学において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生への緊急的な経済支援のために創設された募金に対して、本会において補正予算を措置し10,000千円を法人に寄付した。

(6) 「神大スポーツ・文化振興会賛助金」の募集への協力

神奈川大学のクラブ・サークルに対する賛助金の募集は、2014年12月から法人が「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」を設置し総務部募金課が取り扱うこととなったため、本会は12月発行の「宮陵会報」第111号送付時にご案内を同封し、協力した。

(7) 法人総務部校友課への協力

本会会員データの収集と管理を担っている法人総務部校友課と月例会議を開催し、会員の住所データの取扱い等について協議するなど、神奈川大学との連携を密にしている。

2. 本会奨学金の給付・貸与事業

(1) 給付奨学金

学部学生 4 名及び大学院生 13 名に対し、総額 5,805 千円を給付した。

なお、予算額 8,000 千円との差額 (2,195 千円) については、法人への寄付とした。

(2) 特別給付奨学金 (課外活動支援特別給付金)

学校法人神奈川大学スポーツセンター所管の重点強化部に所属し優れた能力を有する学生を対象とし、学費等を 4 年間にわたり給付する本会独自の制度で、計 3 名に対して 3,000 千円を給付した。

(3) 貸与奨学金

2017 年 4 月 1 日以降、新規貸与を停止するとともに、これまでに貸与した貸付金については、本部事務局において継続的に回収している。

Ⅲ 本会本部関係

1. 本部関係会議

(1) 2020 年度定時社員総会の開催

2020 年 6 月 13 日(土)、ホテル横浜キャメロットジャパンにおいて開催され、2019 年度決算が承認された。

総社員 182 名中 (開催日時点)、出席社員 165 名 (本人出席 18 名、議決権行使 82 名、委任状出席 65 名) であった。

(2) 理事会の開催

2020 年 5 月、6 月、7 月、9 月、12 月、2021 年 2 月、3 月 (2 回) の計 8 回開催された。

なお、5 月及び 9 月の理事会は書面決議により行った。

(3) 各種委員会 (総務財政・事業・組織・広報・交流企画) の開催

対面での委員会開催を極力回避し、意見交換、情報共有、決議については WEB やメールを活用することにより、主として書面決議によって行われた。

(4) 代議員・役員選挙管理委員会の開催

2021・2022 年度の代議員を選出する選挙に際し、代議員・役員選挙管理委員会が開催された。

(5) 代議員候補者推薦委員会の開催

2021・2022 年度の代議員を選出する選挙に際し、代議員候補者推薦委員会が開催された。

(6) 役員候補者推薦委員会の開催

2021・2022 年度の役員を選出する選挙に際し、役員候補者推薦委員会が開催された。

2. 代議員選挙の実施

2021・2022 年度の代議員を選出する選挙において、代議員定数 210 名に対して推薦候補者及び立候補者が代議員定数を超えなかったため、209 名の代議員が選任された。

(代議員 1 名のご逝去により、2021 年 4 月 1 日現在の代議員数は 208 名)

3. 神奈川大学創立 100 周年記念事業への寄付準備

2028 年に創立 100 周年を迎える神奈川大学への寄付を目的として、2020 年度に 20,000 千円を積み立てた。

4. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

財政基盤確立のため、会費未納会員への納入案内を継続的に行うとともに、「宮陵会報」第 110 号の送付時に住所登録会員に対して会費納入状況と会費納入振込用紙を同封し、会費の納入促進に努めた結果、2020 年度の会員（卒業生）の会費納入は 1,050 件 8,640 千円であった。

(2) 事業の抜本的な見直しと合理化策の検討

事業の見直しと合理化の一環で、会誌・会報の編集方針を大幅に見直した。

5. その他

(1) 災害罹災地域組織へのお見舞い

「地域組織に対する義援金贈呈の取扱要領」に基づき、「令和 2 年 5 月 15 日から 7 月 31 日までの間の豪雨」により罹災した地域組織に義援金として各 3 万円を贈呈した。

・山形県宮陵会 ・岐阜県宮陵会 ・島根県宮陵会 ・福岡宮陵会 ・佐賀県宮陵会
・熊本県宮陵会 ・大分県宮陵会 ・鹿児島県宮陵会 (以上 8 地域組織)

(2) 神奈川大学校友 VISA カードの更新・再発行の終了

三井住友カード（株）からの要請に基づき、2021 年 3 月 31 日をもって更新カードの発行、及び紛失・盗難、磁気不良等による再製・再発行を終了した。

以上

2020(令和2)年度 宮陵会本部関係会議開催状況

期日	会名	内容
2020		
2020.4.21	監査	2019年度監査
4.27~5.1	表彰委員会(書面)	2020年度被表彰者の選考について
5.22	理事会 (書面決議)	①定時総会の開催・決議方法に関する件 ②2019年度事業報告及び決算に関する件 ③2020年度補正予算に関する件 ④代議員定数に関する件 ⑤表彰規程に基づく被表彰者の決定に関する件
6.1	広報委員会(書面)	『宮陵会報No.110』の編集について
13	理事会 定時総会	職務執行状況報告 【報告事項】 ①2019年度事業報告 ②2020年度事業計画及び予算 【議案】 ①2019年度決算承認の件
7.9	動画制作特別委員会	宮陵会紹介動画の制作について
7.17	理事会	代議員推薦委員会委員の任命に関する件
27	代議員選挙管理委員会(書面)	①委員長の互選について ②代議員選挙公示について
8.6	代議員候補者推薦委員会	①委員長の選出 ②本委員会の運営等について ③代議員候補者のリストアップの方法について
24	代議員候補者推薦委員会	①代議員候補者の選出 ②推薦候補者宛の依頼文書・同意書等について ③今後のスケジュールについて ④次回委員会開催日時等の確認
27	動画制作特別委員会	宮陵会紹介動画の制作について
9.14	広報委員会	『宮陵会報No.111』の編集について
18	代議員候補者推薦委員会	①代議員候補者同意書・辞退届の状況報告 ②推薦候補者の追加について ③今後のスケジュール等について
25	理事会(書面決議)	「神奈川大学校友VISAカード」発行の終了に関する件
10.9	代議員選挙管理委員会	①代議員候補名簿の受領について ②「立候補届」受付件数(中間報告) ③「立候補届」の不備について ④「立候補届」の受理書について ⑤代議員選挙スケジュール
15~28	交流企画委員会(書面)	①バフ・マスクの売り出しの件について ②神大フェスタへの参加について
11.9~16	総務財政委員会(書面)	「神奈川大学学生緊急支援募金」への寄付について(2020年度事業)
11.26~12.2	事業委員会(書面)	①公認課外活動団体卒業生指導者に対する助成について ②神奈川大学出身の教員に対する教育研究奨励助成金の扱い ③2021年度の事業計画と予算案について
12.4	理事会	職務執行状況報告 ①役員の数に関する件 ②「神奈川大学学生緊急支援募金」への寄付に関する件 ③「公益目的支出計画」特定寄附における使途内容変更に関する件
12.8~14	事業委員会(書面)	①令和3年度事業計画 ②令和3年度の予算について
12.11~17	交流企画委員会(書面)	①今年度新たに展開した2つの事業「バフ・マスク」の販売補助と 「神大フェスタ」への参加協力についての予算化 ②①の事業予算額等
11	広報委員会	『宮陵会誌No.70』の編集について

期日	会名	内容
2021 1.15~20 2.6	総務財政委員会(書面) 理事会	「神奈川大学学生緊急支援募金」寄付に伴う2020年度補正予算について ①「神奈川大学学生緊急支援募金」寄付に伴う2020(令和2)年度補正予算に関する件 ②2021(令和3)年度定時総会の開催に関する件 ③役員候補者推薦委員会委員の任命に関する件 ④「公益目的支出計画」特定寄附における使途内容変更に関する件 ⑤2021年度「全国地域組織代表者会議」の開催可否に関する件
12~17	総務財政委員会(書面)	①2021年度事業計画(案) ②2021年度正味財産増減予算書(案)および収支予算書(案)
12~17	事業委員会(書面)	①2020年度「一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金取扱要領」に基づく指導者への助成金について ②卒業生指導者「自動車使用」に関する助成金について
22	役員候補者推薦委員会	①委員長の互選について ②役員推薦候補者選出の方法について
25 3.2	交流企画委員会 役員候補者推薦委員会	コロナ禍における神大生に対する次年度支援企画(案)について ①役員推薦候補者の選出について ②「推薦同意書」等の文書について ③現職の非推薦者への対応について ④今後のスケジュールについて
3	役員選挙管理委員会	①役員選挙日程について ②公示文書について ③立候補届の受付以降について ④立候補届受付締切後の委員会の開催等について
6	理事会	①「一般社団法人神奈川大学宮陵会貸与奨学金に対する貸倒基準」に基づく貸し倒れに関する件 ②「一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金取扱要領」に基づく指導者への助成金に関する件
6 27	交流企画委員会 理事会	コロナ禍における神大生への支援について ①生活苦の神奈川大学在学学生に対する食品等の緊急支援に係る「実施要領」の検討に関する件 ②鈴木健吾選手の日本記録での優勝に対するお祝い金贈呈に関する件 ③2021年度「無料相談会」の実施に関する件 ④2021年度の定時総会の開催に関する件 ⑤2021年度事業計画及び予算に関する件 ⑥「一般社団法人神奈川大学宮陵会育児・介護休業等に関する規程」制定に関する件 ⑦「一般社団法人神奈川大学宮陵会職員任用規程」の一部改正に関する件

2020 (令和2) 年度 地域組織等総会開催状況

期日	地域組織	期日	地域組織
	通常開催		WEB・書面開催等
2020. 7. 11	港南区		帯広
12. 5	柔道部OB・OG会		岩手県
2021. 1. 24	磯子区		北九州
			沖縄県
			横浜北
			三浦半島
			神奈川大学学内宮陵会
			川本工業
			工学部応用化学科・物質生命化学科同窓会
			バスケットボール部OB会
			アメリカンフットボール部OB会
			ラグビー部OB会
			学士山岳会
			写真研究部OB会
			マンドリンアンサンブルOB会
			スケート部スピード部門OB・OG会

地域組織状況表

2021年3月31日現在

地	域	職 域	同期・同好	備 考
北海道ブロック	8	中 国	6	
東 北	〃	四 国	〃	4
甲信越	〃	九州・沖縄	〃	10
北 陸	〃	海 外	〃	6
関 東	〃	神奈川県	〃	19
東 海	〃	東 京	〃	3
近 畿	〃			
	85	20	33	
合 計		138		

会 員 状 況

2021年3月31日現在

会 員	人 数
全会員数	224,017
(内住所把握者)	(115,295)
(内正会員)	(59,781)
準会員数	17,498
合 計	241,515

※卒業生数は232,996人

会員数には物故者を含まない

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	323,438	398,481	△ 75,043
普通預金	39,244,150	31,219,353	8,024,797
振替貯金	453,724	745,244	△ 291,520
定期預金	212,000,000	232,000,000	△ 20,000,000
未収金	52,035	80,781	△ 28,746
貸付金	415,000	755,300	△ 340,300
貸倒引当金	△ 285,000	△ 280,500	△ 4,500
流動資産合計	252,203,347	264,918,659	△ 12,715,312
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金積立資産	10,000	10,000	0
神奈川大学創立100周年積立資産	41,000,000	21,000,000	20,000,000
退職給付引当預金	3,263,113	2,563,090	700,023
特定資産合計	44,273,113	23,573,090	20,700,023
固定資産合計	47,273,113	26,573,090	20,700,023
資産合計	299,476,460	291,491,749	7,984,711
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	774,435	478,772	295,663
前受会費	21,000	21,000	0
預り金	124,294	181,344	△ 57,050
流動負債合計	919,729	681,116	238,613
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,263,113	2,563,090	700,023
固定負債合計	3,263,113	2,563,090	700,023
負債合計	4,182,842	3,244,206	938,636
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	295,293,618	288,247,543	7,046,075
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(41,010,000)	(21,010,000)	(20,000,000)
正味財産合計	295,293,618	288,247,543	7,046,075
負債及び正味財産合計	299,476,460	291,491,749	7,984,711

正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 財産運用利益	2,261	562	1,699
基本財産受取利息	(255)	(255)	(0)
特定財産受取利息	(2,006)	(307)	(1,699)
② 受取雑益	118,740,000	113,802,000	4,938,000
正準会費	(8,640,000)	(7,262,000)	(1,378,000)
員取費	(110,100,000)	(106,540,000)	(3,560,000)
③ 雑収益	867,862	731,132	136,730
受雑取利息	(60,429)	(63,599)	(△ 3,170)
雑収益	(807,433)	(667,533)	(139,900)
計	119,610,123	114,533,694	5,076,429
(2) 経常費用			
① 事業費			
給退職福会旅通消印慶賃諸支支給委貸雑	7,522,562	8,892,665	△ 1,370,103
職給利厚議交運通搬	350,012	11	350,001
引当金繰入	1,222,671	1,416,932	△ 194,261
生費	35,000	177,476	△ 142,476
通搬費	80,076	2,262,377	△ 2,182,301
品費	28,735,751	29,269,564	△ 533,813
本際費	972,725	1,479,819	△ 507,094
製交借謝負助寄奨託	8,500,673	7,985,539	515,134
料吊	60,000	1,910,000	△ 1,850,000
製交借謝負助寄奨託	226,020	225,438	582
金繰入	0	378,658	△ 378,658
金繰入	3,000,000	300,000	2,700,000
金繰入	2,303,371	11,355,699	△ 9,052,328
金繰入	33,195,000	22,235,000	10,960,000
金繰入	8,805,000	12,765,000	△ 3,960,000
金繰入	950,685	1,204,475	△ 253,790
金繰入	14,500	0	14,500
金繰入	2,400	42,000	△ 39,600
計	95,976,446	101,900,653	△ 5,924,207
② 管理費			
給派臨退職福会旅通消消印慶賃保委雑	7,522,561	8,892,665	△ 1,370,104
遣時雇引当金繰入	2,362,480	0	2,362,480
利厚議交運通搬	0	278,148	△ 278,148
引当金繰入	350,011	11	350,000
生費	1,222,671	1,416,931	△ 194,260
通搬費	715,654	1,183,361	△ 467,707
品費	717,772	3,709,778	△ 2,992,006
備品	499,739	788,220	△ 288,481
本際費	0	0	0
製交借謝負助寄奨託	265,325	674,352	△ 409,027
料吊	472,211	1,360,901	△ 888,690
製交借謝負助寄奨託	614,500	1,232,272	△ 617,772
料費	226,020	225,438	582
料費	409,640	350,020	59,620
料費	1,096,700	966,900	129,800
料費	112,318	246,168	△ 133,850
計	16,587,602	21,325,165	△ 4,737,563
計	112,564,048	123,225,818	△ 10,661,770
当期経常増減額	7,046,075	△ 8,692,124	15,738,199
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益			
(2) 経常外費用			
80周年記念事業費	0	2,278,320	△ 2,278,320
移常外費用	0	875,760	△ 875,760
計	0	3,154,080	△ 3,154,080
当期経常外増減額	0	△ 3,154,080	3,154,080
当期一般正味財産増減額	7,046,075	△ 11,846,204	18,892,279
一般正味財産期首残高	288,247,543	300,093,747	△ 11,846,204
一般正味財産期末残高	295,293,618	288,247,543	7,046,075
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	295,293,618	288,247,543	7,046,075

財 産 目 録

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	252,021,312	
現 金	323,438	
普通預金	39,244,150	
横浜銀行	3,857,403	六角橋支店 0367238
横浜信用金庫	34,086,961	六角橋支店 0117517
横浜信用金庫	1,063,737	六角橋支店 0191415
みずほ銀行	107,881	横浜駅前支店 3804805
湘南信用金庫	128,168	大口支店 5217954
振替貯金	453,724	
横浜貯金事務センター	453,724	00260-6-9751
定期預金	212,000,000	
横浜銀行	40,000,000	六角橋支店 5077587
横浜信用金庫	40,000,000	六角橋支店 0801212
みずほ銀行	62,000,000	横浜駅前支店 1856980
湘南信用金庫	70,000,000	大口支店 1696149
未収金	52,035	校友VISAカード提携手数料(2020年9月16日～2021年3月15日分)
貸付金	415,000	貸与奨学金 5名
貸倒引当金	△ 285,000	貸付金(貸与奨学金)に対する回収不能見込み額
流動資産合計	252,203,347	
2. 固定資産		
基本財産	3,000,000	
定期預金	3,000,000	
横浜銀行	3,000,000	六角橋支店 1569831
特定資産	44,273,113	
奨学基金積立資産	10,000	
出資金	10,000	横浜信用金庫 SA 61666
神奈川大学創立100周年記念事業積立資産	41,000,000	
定期預金	41,000,000	
横浜銀行	41,000,000	六角橋支店 5062341
退職給付引当預金	3,263,113	
普通預金	3,263,113	
横浜信用金庫	3,263,113	六角橋支店 0337894
固定資産合計	47,273,113	
資産合計	299,476,460	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	774,435	
給与手当(3月残業手当)	276,946	
派遣事務費(3月分)	293,301	
福利厚生費(3月社会保険料)	126,322	
旅費交通費(業務交通費)	4,800	
通信運搬費(宅配便)	3,880	
通信運搬費(料金受取人払郵便)	2,376	
通信運搬費(電話代)	11,630	
印刷製本費(コピー料金)	44,510	
賃借料(給茶機以外料)	10,670	
前受会費	21,000	
正会員会費(5名)		
預り金	124,294	
職員源泉税1~3月分	57,700	
職員社会保険料	44,912	
報酬源泉税	21,682	
流動負債合計	919,729	
2. 固定負債		
退職給付引当金	3,263,113	
職員に対する退職給付を引当		
固定負債合計	3,263,113	
負債合計	4,182,842	
正味財産	295,293,618	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 償却原価法によっています。
- (2) 固定資産の償却方法
有形固定資産 定額法によっています。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金 貸付金（貸与奨学金）に対する貸倒れに備えるため、回収不能見込額を計上しています。
退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000			10,000
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	21,000,000	20,000,000		41,000,000
退職給付引当預金	2,563,090	700,023		3,263,113
合計	26,573,090	20,700,023	0	47,273,113

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
基本財産				
定期預金	3,000,000		(3,000,000)	
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000		(10,000)	
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	41,000,000		(41,000,000)	
退職給付引当預金	3,263,113			(3,263,113)
合計	47,273,113		44,010,000	3,263,113

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

7. 債権の債権金額と当期末残高

債権の金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。

科 目	債権金額	貸倒引当金	債権の当期末残高
貸 付 金	415,000	285,000	130,000

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

13. その他

実施事業資産

該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000			10,000
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	21,000,000	20,000,000		41,000,000
退職給付引当預金	2,563,090	700,023		3,263,113
合計	26,573,090	20,700,023	0	47,273,113

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	280,500	14,500	10,000		285,000
退職給付引当金	2,563,090	700,023			3,263,113
合計	2,843,590	714,523	10,000		3,548,113

(注) 貸倒引当金目的使用額10,000円は、回収可能性のない貸与奨学金1件について貸倒れ処理をしこれと直接に充当したものです。

神奈川県知事

黒岩 祐治 殿

法人の名称 一般社団法人神奈川大学宮陵会

代表者の氏名 会長 久保 清治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A017548
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンホウジン カナガワダイガクキュウリョウカイ			
法人の名称	一般社団法人神奈川大学宮陵会			
主たる事務所の住所及び連絡先				
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等	補足住所
	221-0802	神奈川県	横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号	
代表電話番号	045-481-5661	内線	2451	FAX番号 045-413-0791
代表電子メールアドレス	kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp			
ホームページの有無	有			
ホームページアドレス	https://www.kanagawa-u.ac.jp/kyuryokai/			
代表者の氏名	会長 久保 清治			
事業年度	4月 1日～		3月 31日	
事業の概要	神奈川大学の同窓会組織として、会員相互の親睦を図り、会員の協力のもとに、大学の教育と研究の助成及びその進展、維持後援を図るための事業を行う。			

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 2 年度(令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	393,417,784 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	367,300,000 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	322,300,000 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	45,000,000 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	0 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	26,117,784 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	
<p>新型コロナウイルスの影響により以下のとおり執行および未執行が生じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームカミングデーが中止となったため、ホームカミングデー協賛金3,000,000円は未執行。 ・卒業祝賀会が中止となったため、卒業祝賀会協賛金3,000,000円は未執行となり、代替として卒業記念品製作経費として3,000,000円を執行。 ・駅伝報告会が中止となったため、協賛金300,000円は未執行 ・学生緊急支援募金に10,000,000円の寄付を執行。 <p>この金額変更が公益目的支出計画に与える影響はありません。</p>	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和4年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度 計画
	計画	実績	計画	実績	
公益目的財産額	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円
公益目的収支差額	343,000,000 円	322,300,000 円	392,000,000 円	367,300,000 円	392,000,000 円
公益目的支出の額	49,000,000 円	35,300,000 円	49,000,000 円	45,000,000 円	1,417,784 円
実施事業収入の額	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
公益目的財産残額	50,417,784 円	71,117,784 円	1,417,784 円	26,117,784 円	0 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注1}
該当事項はありません。

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{注2}
該当事項はありません。

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円

(2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたもの^注

番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

注：算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合には、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のままにしてください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
公		

(1) 計画記載事項

事業の概要	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	0 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	0 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	0 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注4}
	円	円	
計	0円	0円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	1	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	20,000,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	0 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業 学部生 4名 805,000円 大学院生 11名 5,000,000円 特別給付奨学生 3名 3,000,000円	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	8,805,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	8,805,000 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	8,805,000 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	
2,195,000円／給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄付金」とした。 同額を公益目的支出計画「特定寄附金」に記載済み。 金額の変更が公益目的支出計画全体の実施に与える影響はありません。	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{※2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注4}
給付奨学金	8,805,000	8,805,000円	学部生 4名 805,000円 大学院生 11名 5,000,000円 特別給付奨学生 3名 3,000,000円
	円	円	
計	8,805,000円	8,805,000円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

【特定寄附の状況等】

(特定寄附ごとに作成してください。)

事業番号	寄附の内容
寄 1	学校法人神奈川大学に対する継続的寄附

(1) 計画記載事項

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施予定時期及び必要な財源等について		
寄附予定時期 随時 財源は会員からの会費収入をもって充てる		
① 当該寄附に係る公益目的支出の見込額		29,000,000 円

(2) 当該事業年度の実施状況

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施状況等について		
教育振興基金	9,000,000円	(2020年7月17日執行)
米田吉盛教育奨学金	12,000,000円	(2020年7月17日執行)
卒業記念品製作への寄付	3,000,000円	(2021年2月26日執行)
学生緊急支援募金への寄付	10,000,000円	(2021年2月16日執行)
給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替	2,195,000円	
① 当該寄附に係る公益目的支出の額		36,195,000 円
② 当該寄附に係る損益計算書の費用の額		36,195,000 円

公益目的支出計画記載事項(実施時期や支出の見込額と実績の額など)の変更の内容及び理由①に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由^{注1}

新型コロナウイルスの影響による執行、未執行は以下のとおりです。
 ・ホームカミングデー中止により、ホームカミングデー協賛金3,000,000円が未執行。
 ・駅伝報告会の中止により、駅伝報告会協賛金300,000円が未執行。
 ・卒業祝賀会の中止により、卒業祝賀会協賛金3,000,000円が未執行となり、代替として卒業記念品製作への寄付として3,000,000円を執行。
 ・学生緊急支援募金への寄付として10,000,000円の寄付を執行。
 実施事業(継続事業)の給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった2,195,000円を寄付金とした。
 この金額変更が公益目的支出計画に与える影響はありません。

注1:この寄附に係る公益目的支出の額の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 当該寄附に係る時価評価資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	算定日の時価	前事業年度 末日の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	
		円	円	円	

注2:時価評価資産のうち、当該寄附の対象としている資産を記載してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
支払負担金	3,000,000 円	3,000,000 円	卒業記念品製作への寄付 3,000,000円 (2021年2月26日執行)
支払寄付金	21,000,000 円	21,000,000 円	教育振興基金 9,000,000円 (2020年7月17日執行) 米田吉盛教育奨学金 12,000,000円 (2020年7月17日執行)
支払寄付金	10,000,000 円	10,000,000 円	学生緊急支援募金への寄付 10,000,000円 (2021年2月16日執行)
支払寄付金	2,195,000 円	2,195,000 円	給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替 2,195,000円
計	36,195,000 円	36,195,000 円	

注3:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(4)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業等会計で「共通」に区分された収益・費用について】

損益計算書の「実施事業等会計」において「共通」の会計区分を設けている場合、その収益・費用について記載してください。「共通」の会計区分を設けていない場合は、本表の作成は不要です。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たったの考え方 ^{注1}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注1: 実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】


①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。


損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たったの考え方 ^{注2}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注2: ①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

監査報告書

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

監事 三浦 昭男 

監事 今田 正紀 

監事 横山 朗 

2020年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書及び公益目的支出計画実施報告書、並びにその他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針の定めに従って監査を実施しました。すなわち、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

2021年度事業計画

I. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員相互の情報共有のための事業

- (1) 会誌「宮陵」第70号の発刊。「宮陵会報」第112号・第113号の発行、他広報事業
会誌は正会員のみ、会報は住所判明者へ送付予定

2. 会員相互の連携を深めるための事業

- (1) 地域組織の活動に対する支援、助成

- ① イ. 地域組織総会出席時祝金
ロ. 出張者交通費
ハ. 資料発送等通信費
- ② イ. 地域組織総会通信費助成(職域、同期・同好を除く)
ロ. 地域組織設立周年行事経費の助成
ハ. 女性会員地域組織総会参加費助成(職域、同期・同好を除く)
ニ. 準会員地域組織総会参加費助成(職域を除く)

- ③ 地域組織のホームページ新設及び運営の支援

- (2) ブロック会への支援

- ① ブロック会開催時の案内発送等の支援
② ブロック会開催地域組織の経費助成
③ ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成

3. 組織基盤確立のための地域組織の設立・再建等の支援

- (1) 新たな地域組織の設立や休眠状態にある組織の再建支援
(2) 基準に準拠した設置承認の取消し等

4. 卒業生専門職(士職)による無料相談会の開催

- (1) 宮陵会館(横浜キャンパス30号館)を利用した卒業生専門職による無料相談会の開催
原則として、毎月第三土曜日に開催(4月・8月・1月は除く)

- (2) 相談会の相談分野の拡充

現行の相談分野である法律(弁護士)、税務(公認会計士・税理士)、労務(社会保険労務士)以外の相談会開催に向けた検討

5. 生活苦の準会員(在学学生)に対する食品等の緊急支援に係る計画・実施 【新規】

コロナ等の影響により生活が困窮している準会員(在学学生)に対する緊急支援策の計画および支援の実施

6. 宮陵会事業活動の普及のための交流企画

在學生、卒業生を対象とした宮陵会の活動の活性化、地域組織の総会等への積極的参加に繋げる活動及び宮陵会事業活動の普及のための交流企画、運営等

リモートや Zoom を活用した茶話会(交流会)、講演会等の企画、実施

7. 地方ブロック会への準会員の派遣事業の検討 【新規・検討】

地方のブロック会開催時、その地方出身の準会員を対象に参加希望者を募集し、交通費は宮陵会負担で派遣する事業の検討(2022年実施予定)。準会員への宮陵会の知名度を上げるとともに、卒業後の宮陵会事業への参加促進と、地域組織の活性化に繋げる。

8. 「みなとみらいキャンパス」オープン記念 新校舎見学に係る企画の検討【新規・検討】

9. 準会員(在學生)に対する「宮陵会」広報活動の強化

(1) 神奈川大学の共通教養科目の授業における本会の歴史等についての講義

(2) 卒業年次生(4年次)への「会誌」郵送

10. 新入生(準会員)への記念品贈呈

II. 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

(1) 神奈川大学事業協賛寄付等〔公益目的支出〕

- | | |
|------------------|----------|
| ① ホームカミングデーへの協賛等 | 3,000 千円 |
| ② 卒業祝賀行事の共催 | 3,000 千円 |
| ③ 陸上競技部駅伝報告会協賛 | 200 千円 |

(2) 神奈川大学在學生課外活動等支援事業

① 學生課外活動助成金

イ. 學生課外活動助成 競技大会参加費、卒業生指導者交通費等の助成

ロ. 在學生特別事業 在學生が開催する講演会及びスポーツ大会への助成

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付〔公益目的支出〕

- | | | |
|-----------|---------|----------|
| ① 給付奨学金 | 課外活動奨学金 | 3,000 千円 |
| ② 課外活動援助金 | 課外活動奨学金 | 6,000 千円 |

(4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付〔公益目的支出〕

3,000 千円

(5) 神奈川大学教育研究奨励助成事業

2,000 千円

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員(含む、特任教員、特別助手、特別助

教)のうち神奈川大学の学部卒業者及び大学院修了者を対象とした教育研究奨励助成金
(1件あたりの助成上限金額500千円)

(6) 神奈川大学「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」案内への協力

(7) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携

2. 本会奨学金の給付事業

(1) 給付奨学金〔公益目的支出〕

学部生 3,000千円 経済的困窮者対象

大学院生 5,000千円 学業成績優秀者対象

III. 本会本部関係

1. 本部関係会議

(1) 2021年度定時総会の開催 2021年6月12日(土)

(2) 理事会の開催 年6回以上 (5・6・7・9・11・2・3月予定)

(3) 各種委員会の開催 総務財政、組織、広報、事業、交流企画

(4) その他委員会の開催 代議員・役員選挙管理委員会、役員候補者推薦委員会

2. 事業の抜本的な見直し

(1) ブロック会の効果的な運営・活用と全国地域組織代表者会議のあり方について検討

※ 2021年度は、隔年で開催してきた地域組織代表者会議を開催しない。

(2) 給付奨学金、教育振興基金等 寄付事業および積立計画等の中期事業計画策定

3. 役員選挙の実施

2021・2022年度役員の改選

4. 「神奈川大学創立100周年記念募金」への協力

創立100周年(2028年)を迎える神奈川大学への寄付金の積み立て 20,000千円

5. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

(2) 事業の抜本的な見直しをはじめとして、事業・経費の合理化策の検討

6. 本会事務局体制の強化

学校法人神奈川大学総務部校友課との連携・協力

以上

このページに記載事項はありません

正味財産増減補正予算書
2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 財産運用益	2,000	0	2,000	
② 特定財産受取利益	(1,000)		(1,000)	
③ 受取利息	(1,000)		(1,000)	
④ 正準会員会費	113,080,000	0	113,080,000	
⑤ 雑受取	(6,030,000)		(6,030,000)	
⑥ 雑受取	(107,050,000)		(107,050,000)	
⑦ 雑受取	340,000	0	340,000	
⑧ 雑受取	(40,000)		(40,000)	
⑨ 雑受取	(300,000)		(300,000)	
経常収益計	113,422,000	0	113,422,000	
(2) 経常費用				
① 事業費	8,870,000		8,870,000	
② 福利厚生費	1,550,000		1,550,000	
③ 旅通費	654,000		654,000	
④ 通信費	3,872,000		3,872,000	
⑤ 消耗品	38,300,000		38,300,000	
⑥ 印刷費	12,527,000		12,527,000	
⑦ 慶弔費	9,090,000		9,090,000	
⑧ 賃借料	2,200,000		2,200,000	
⑨ 諸金	246,000		246,000	
⑩ 支払金	484,000		484,000	
⑪ 支給金	6,200,000		6,200,000	
⑫ 支給金	13,305,000		13,305,000	
⑬ 委託費	12,000,000		12,000,000	
⑭ 雑費	8,000,000		8,000,000	
⑮ 雑費	2,850,000		2,850,000	
⑯ 雑費	85,000		85,000	
事業費計	120,233,000	0	120,233,000	
(2) 管理費				
① 遣り賃	8,870,000		8,870,000	
② 福利厚生費	300,000		300,000	
③ 旅通費	200,000		200,000	
④ 通信費	1,550,000		1,550,000	
⑤ 消耗品	2,830,000		2,830,000	
⑥ 什器備品	4,800,000		4,800,000	
⑦ 印刷費	875,000		875,000	
⑧ 賃借料	200,000		200,000	
⑨ 諸金	1,270,000		1,270,000	
⑩ 支払金	1,290,000		1,290,000	
⑪ 支給金	1,600,000		1,600,000	
⑫ 委託費	246,000		246,000	
⑬ 雑費	420,000		420,000	
⑭ 雑費	1,500,000		1,500,000	
⑮ 雑費	1,715,000		1,715,000	
⑯ 雑費	400,000		400,000	
管理費計	28,066,000	0	28,066,000	
経常費用計	148,299,000	0	148,299,000	
当期経常増減額	△ 34,877,000	0	△ 34,877,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
① 経常外費用				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 34,877,000	0	△ 34,877,000	
一般正味財産期首残高	244,245,543	51,048,075	295,293,618	
一般正味財産期末残高	209,368,543	51,048,075	260,416,618	
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金				
② 受取寄付金				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	209,368,543	51,048,075	260,416,618	

収支補正予算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

未修正

(単位：円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 財産運用収入	2,000		2,000	
② 会費収入	113,080,000		113,080,000	
正会員会費収入	(6,030,000)		(6,030,000)	
準会員会費収入	(107,050,000)		(107,050,000)	
③ 奨学金貸付金回収収入	120,000		120,000	
④ 雑収入	340,000		340,000	
事業活動収入計	113,542,000	0	113,542,000	
2 事業活動支出				
① 事業費支出	120,233,000	0	120,233,000	
給料手当支出	8,870,000		8,870,000	
福利厚生費支出	1,550,000		1,550,000	
会議費支出	654,000		654,000	
旅費交通費支出	3,872,000		3,872,000	
通信運搬費支出	38,300,000		38,300,000	
消耗品費支出	12,527,000		12,527,000	
印刷製本費支出	9,090,000		9,090,000	
慶弔費支出	2,200,000		2,200,000	
賃借料支出	246,000		246,000	
諸謝金支出	484,000		484,000	
支払負担金支出	6,200,000		6,200,000	
支払助成金支出	13,305,000		13,305,000	
支払寄付金支出	12,000,000		12,000,000	
給付奨学金支出	8,000,000		8,000,000	
委託費支出	2,850,000		2,850,000	
雑支出	85,000		85,000	
② 管理費支出	28,066,000	0	28,066,000	
給料手当支出	8,870,000		8,870,000	
派遣事務費支出	300,000		300,000	
臨時雇用賃金支出	200,000		200,000	
福利厚生費支出	1,550,000		1,550,000	
会議費支出	2,830,000		2,830,000	
旅費交通費支出	4,800,000		4,800,000	
通信運搬費支出	875,000		875,000	
消耗什器備品費支出	200,000		200,000	
消耗品費支出	1,270,000		1,270,000	
印刷製本費支出	1,290,000		1,290,000	
慶弔費支出	1,600,000		1,600,000	
賃借料支出	246,000		246,000	
保険料支出	420,000		420,000	
支払寄付金支出	1,500,000		1,500,000	
委託費支出	1,715,000		1,715,000	
雑支出	400,000		400,000	
事業活動支出計	148,299,000	0	148,299,000	
事業活動収支差額	△ 34,757,000	0	△ 34,757,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計				
2 投資活動支出				
① 神奈川大学100周年積立金	20,000,000		20,000,000	
② 貸付金減少額	120,000		120,000	
投資活動支出計	20,120,000	0	20,120,000	
投資活動収支差額	△ 20,120,000	0	△ 20,120,000	
III 予備費支出				
予備費支出	145,639,043	51,052,575	196,691,618	
当期収支差額	△ 200,516,043	△ 51,052,575	△ 251,568,618	
前期繰越収支差額	200,516,043	51,052,575	251,568,618	
次期繰越収支差額	0	0	0	